

日本のものづくりの基礎になれ!! 品質維持の要、世界最高峰 Canonブランド

中村製作所

うめナビ vol.5-2

中村製作所(品川区大井、岡村清治社長、03・3775・1521)は、精密測定機器の生産、開発メーカーとして、ノギス、トルク機器、二次元・三次元測定機器を生産している。創業者の中村岩夫氏は、日本のものづくり産業がこれから発展するためには、高度な品質管理を実現する必要があると常々考えていた。ドイツからの輸入品に頼っていた日本の測定機器事情を変えるため、日本で初めてノギスの国産化に成功。1943年の設立以来、「日本のものづくりの基礎になれ!」を合言葉として、あらゆる顧客ニーズに応えられる商品開発力を武器に、ものづくり産業のあらゆるビジネスニーズを叶えるベストツールメーカーとして市場から高い評価を得ている。

現在注目すべき商品は、EXLON-Z III plusという三次元測定機器である。他社製品では二次元、三次元での測定はそれぞれの測定機器を使用しなければならぬところ、同社の製品では電子プローブとCCDカメラを装備することにより、一度に二

次元、三次元での測定を実現することができ。同製品は、顧客からの「電子プローブでは測定できない細かな穴も同時に測定できた」というニーズをヒントに、これまでのノウハウを駆使し、製品の開発、製造までをス

ピーディに行うことで、他社には真似できない製品開発を実現している。また、通例三次元測定機器を導入する場合、設置場所について正確な室温管理と機器を利用するためのエアードライビングが必要だが、同社製品は強い石定盤を導入することにより室温管理も、エアードライビングも不要なため、導入コストを最小限に抑えることができるのも特徴である。常に顧客のそばでニーズを探り、大企業には実現できない顧客からの特殊な加工ニーズに応える「製品開発能力」と顧客ニーズから製品開発までの「スピード」が同社の強みである。

また2012年11月1日~11月6日に東京ビックサイトで開催される「JIMTOF2012」第26回日本国際工作機械見本市」に新製品出展を予定しており、岡村社長は「詳細については現段階では公表できないが、世の中にはない便利な製品を出展予定である。ぜひ工作機械最大級の祭典に足を運んでいただき、当社の技術の結晶を見てもらいたい」と話す。



三次元測定機器「EXLON-Z III plus」